

令和6年度日進市保育施設等事故検証委員会議事録

日時	令和6年7月26日（金）午前10時から10時53分まで
場所	日進市役所4階 第1会議室
出席者	近藤康人委員、西村美佳委員、和泉秀彦委員、羽場知世委員
欠席者	澁谷いつみ委員
事務局	棚瀬浩三（健康こども部長）、小濱光育（こども課長）、新井麻佐代（こども課指導保育士）、奥田佐智子（同課統括園長）、安彦直美（同課主幹）、近野友美（同課総括保健師）木村文香（同課総括管理栄養士）、岡野瑞菜（同課管理栄養士）
傍聴の可否	可（公開部分のみ）
傍聴の有無	無
次第	1 あいさつ 2 議題 (1) 令和5年度報告事項について (2) 令和6年度の予定及び報告事項について (3) その他

議事録要旨

【事務局】 ただいまから、令和6年度日進市保育施設等事故検証委員会を開催いたします。本日1名の委員が欠席です。日進市保育施設等事故検証委員会設置条例第7条第2項により過半数の出席がありますので、本日の会議は成立いたします。本日委員長の澁谷委員はご欠席の連絡を頂いておりますので、議事進行を職務代理者の近藤委員にお願いしております。ご挨拶をお願いします。

【職務代理者】 あいさつ

【事務局】 それではここから先は日進市保育施設等事故検証委員会設置条例により、職務代理者による議事進行をお願いいたします。

【職務代理者】 それでは議題1 令和5年度報告事項について事務局から説明をお願いします。

【事務局】 説明（資料No. 1～5）

【職務代理者】 ただいまの説明について質問はありますか。

【職務代理者】 資料 No. 1 について、園児あたりの怪我の頻度が特に多かったものやよく事故を起こしている園はありませんか。

【事務局】 筋力の弱い園児では同じ年度で複数回の怪我をするケースがあります。またお友達とのかかわりの中で怪我をするケースが多い印象があります。

【職務代理者】 特定の園で目立って多く怪我があったことはないですか。

【事務局】 特にございません。

【委員】 資料 No. 3 の⑦場所別発生件数ですが、令和4年度から令和5年度にかけての増加分が園庭での事故になります。何か要因があったのでしょうか。

【事務局】 コロナ禍であっても園庭での活動は大きな変化はありませんでしたが、子ども達も1学年大きくなり、活動が大きくなり体をうまく使いこなせないことが1つの要因かと思います。また令和4年から令和5年は新型コロナウイルス感染症により園庭の使い方も多少変化がありましたが、園庭での事故が増えた大きな要因がこれというのは説明しかねる部分もあります。

【委員】 園庭での事故が多いというのは全国的にもそのような傾向はあります。当市では園庭でのどんな事故が多いですか。例えば遊具から落下するのは割と園庭の事故では大きいものと思いますが、当市はすごく落下が少ないようです。普通に走っていてぶつかる事故が多いのでしょうか。事故の内訳をちょっと教えていただければと思います。

【事務局】 やはりお友達にぶつかる・転がる事故が非常に多いです。4歳児・5歳児などの体を大きく使って遊ぶ子たちのそういった怪我が多い傾向にあります。

【委員】 特にぶつかってというのは、近年すごく増えている感じですか。距離感がうまく取れないという感じですか。

【事務局】 体が上手に使えていないという印象は感じています。

【委員】 体を使いながらその辺りを育てていかなければいけないということですね。

【委員】 全国的に顔や口元の怪我が増えています。顔から倒れてしまうことが何年か前から騒がれています。そうすると、それに対する筋力をコツコツつけるな

どの対応策を市や保育園で今後考えるべきかなという気がすごくします。日進市の園児は元気いっぱいであり顔の怪我がないぞと言えるといいなと。何年か前に市の保育園でリズム遊びを見学させていただいたときに、這いつくばったりする様子を見させていただきました。そういうことをさらに強化していただくといいかと思いました。

もう一点は、給食の話です。2点あって、昨年度異物混入があつて業者を変えた方がいいという話もありましたが、こういう案件がものすごく減ったのは努力されたなという、素晴らしいことだなと思っています。

もう1点、先ほどの誤配膳の報告でたまたま冷蔵庫に入れてしまって出せなかったというのがありますよね。それが解析では年度初めに多いということだったんですけど、それはいわゆる新人がいるからというイメージですか。それとも人員は変わってないのに、年度初めが多かったのか。給食を配膳する人が新しく入ってこられたため、その教育がうまくいかずに駄目だったのでしょうか。だったらそこを頑張るしかないのでは思うのですが、去年と全く同じ人が作っているにもかかわらず誤配膳が起きたとなると改善しなかったというレベルだと思うんですけど、それはどのようなのでしょうか。

【事務局】 ご意見ありがとうございます。誤配膳の件については、どちらかというと新人というよりかは異動に伴い調理員・保育士の顔、クラスも変わったことによるものと考えます。保育園の環境に慣れない、受け取る場面の保育室も慣れない、準備する調理室も慣れない、チームとしてまだ未熟ということで、いつもやっていることがやれていないということと考えています。牛乳の誤配膳についても、例えば調理員が引き渡す直前に献立表を見ずに頭の中で思い込んで誤配膳してしまったという反省がありましたが、いつもなら必ず献立表を確認するという対策はできているものです。異動によって組織が変わるということで起こっているなというのがあります。

【委員】 そういうことであれば、しょうがないかなとは思うんですよね。だからなるべく忙しい時期で慣れなくてという感じ、鋭意努力ですよ。最初のうちからしっかりと協議・連絡事項をしっかりしましょうということになるかなと思います。

【事務局】 ありがとうございます。

【職務代理者】 資料のNo. 2裏面ですね。この下から2段目のケースで金額も大きいですし、事故の内容等を少し教えてください。

- 【事務局】 このケースに関しましては延長保育の時間帯に走ってお友達とぶつかって転んで左肘をぶつけ、骨折をしています。園児が痛みを訴え受診をしたところ、左肘の軟骨にひびが入っていたという状況でした。ただこちらのケースは治癒に 30 日以上はかからない骨折になりますので愛知県への報告はしておりません。
- 【職務代理者】 あとはよろしいですか。資料 3 で、10 月から 12 月にかけて少し事故が多いのかなと思いますが、運動会が一つ要因としてありますかね。あとは、3 月はなせ少し多くなっているのでしょうか。
- 【事務局】 暖かくなり園庭に出る割合が上がってくると、外で活動が増えてくる印象があります。その中でやはり周りを見ず活動し、ぶつかったり転んだりが増えてきます。3 月・4 月はそのような状況が多い時期かと考えています。
- 【職務代理者】 他に質問はありませんか。それでは次の議題に移ります。議題 2 令和 6 年度の予定及び報告事項について事務局から説明をお願いします。
- 【事務局】 説明（資料 No. 6～8）
- 【職務代理者】 事務局から説明がありましたが、何かご質問がありましたら、ご発言をお願いします。
- 【委員】 給食では安全のためを見計らって、ナッツ類は全て提供していない状況と考えていいですか。
- 【事務局】 はい、ナッツ類は提供しておりませんが、把握のために生活管理指導表を提出していただいて、こちらで管理をしているところです。
- 【委員】 ナッツ類の提供は一切なしで、卵や乳等は個別で対応という理解でいいですか。
- 【事務局】 乳については個別の対応、卵については平日の給食には一切使わないことにしております。土曜日の簡易給食だけ卵の入ったものを使わざるを得ないので、土曜日だけは使用しております。平日の卵、ナッツ類は平日・土曜日含めて使っておりません。

- 【委員】 そのほうがよさそうな人数だなと思いながら資料を見ています。いわゆる提供するかしないか、提供しないということを徹底しているという理解で、アレルギー対応をしている。その他、そば等は出すわけではないですね。
- 【事務局】 そうですね。そばやキウイフルーツなどについても提供しない食品として実施しています。
- 【委員】 本当に増えていますよね。ナッツ類の勢いは止まりませんね。これすごく多い数らしいですよ、くるみ・カシューナッツですよ。
- 【事務局】 そうですね。今年度の動きとして卵の比率が減って、すごくナッツ類が増えたので、少し驚いています。
- 【委員】 全国的だと思いますね。
- 【職務代理者】 そうですね、全国的にも増えています。ただ、未摂取で除去して丸をつけている人もいるんじゃないかなと思います。
- 【事務局】 未摂取はさらにいます。未摂取が理由の除去指示で管理している児童は今回報告した方以外にいますので、ナッツ類に関してはこれよりも多いです。今回は IgE 陽性や明らかなエピソードがある指示の方だけを、この 13.5%に含めています。
- 【職務代理者】 診断は採血とかそういうのですか。病歴とかよりも採血結果とかになりますか。
- 【事務局】 大体生活管理指導表でいう 1 番（明らかな症状の既往）、3 番（IgE 抗体等検査結果陽性）双方に該当するとして除去の指示がある場合が多いです。血液検査の IgE 陽性だけという方もあります。
- 【職務代理者】 アナフィラキシーを起こした時にはどのような対応をしますか。
- 【事務局】 市としてアレルギーの対応マニュアルを作っています。標準的な対応についてはフローチャートがあり、どの園も同じような対応をさせていただいているところです。
- 【職務代理者】 今年の 1 月に能登で地震がありましたが、こういったところで大きな地震が

あると、園の子たちの状況把握や避難状況、あるいは食事の提供等、どの程度準備されているのでしょうか。いわゆる非常時の連絡方法や地震のときの安否状況、避難訓練などということですね。

【事務局】 安否確認につきましては災害伝言ダイヤル171を使用し、子どもたちの状況を保護者が確認でき、また「コドモン」という保護者アプリがありますのでそれが機能を維持している場合は保護者に配信することは可能だと考えています。また避難訓練を月1回実施していますし、公立保育園は防災無線の整備があります。

【職務代理者】 例えばアレルギー児への食事の提供は災害時のマニュアルがありますか。

【事務局】 はい、マニュアルがあります。アレルギー児用のミルクやアレルギー成分がきちんと把握できている離乳食を各園に備蓄しています。

【委員】 避難訓練の中に不審者訓練を入れていただき、ありがとうございます。
対象年齢は何歳ぐらいからか、あと具体的には5月是不審者に出会ったときの避難の方法となっているのですが、9月や1～3月は具体的な内容や子どもたちの反応はあったかを少し教えていただけたらと思います。

【事務局】 避難訓練もそうですが、不審者訓練も一番は子どもを怖がらせないということを基本に、保育士たちと実施しています。「いかのおすし」という合言葉があるので、それを保育士たちが子どもに周知し、子どもを怖がらせないように変な人が来たらついて行かないよと日常の中で話しながら、訓練をしています。大きな訓練は年に1回だと思います。保育士間の中で誰か見知らぬ方が見えたら、必ずバインダーを持つ、竹箒が立っているのをほうきを持ったりして声掛けなどします。愛知警察署の方よりそのようなご指導があるので、声のかけ方等を知っています。訓練を行うときは全員で実施します。乳児クラスは乳児の担当保育士の動きをメインにしたものです。保育室の中の様子などを見えないようにしたり、具体的に「ここ」の扉を必ず閉めよう、出口を施錠しよう、そういったところのシミュレーションを乳児クラスの担任保育士たちは実施しています。

【職務代理者】 ありがとうございました。他にはご質問や意見はありませんか。

【委員】 意見無し

【職務代理者】 では議題3 その他に移りたいと思います。事務局の方から説明をお願いいたします。

【事務局】 3 その他につきましては特にございせん。

【職務代理者】 委員の皆さんから本日の会議全体を通してご意見などありましたら、発言の方をお願いいたします。

【職務代理者】 本日の議事については、資料No2の裏面 参考資料を除いて公開となります。議事録承認について、委員の皆さんから職務代理者に一任をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(承認の確認)

それでは、事務局で議事録を作成後、確認させていただき、公開させていただきますので、ご承知おきください。
進行を事務局にお返しします。

【事務局】 長時間にわたり貴重なご意見ありがとうございました。本日いただきました意見は、市として取り組んでまいります。最後に健康こども部長より、お礼のご挨拶をさせていただきます。

【健康こども部長】 あいさつ

【事務局】 本日の委員会は、これにて閉会します。ありがとうございました。

(午前10時53分閉会)